

His Excellency
Demon Kakka

デモン閣下の邦楽維新 Collaboration

デーモン閣下 (脚本・朗読・歌唱) His Excellency Demon Kakka

魔暦前16 ('83)年、ロックバンドの姿を借りた悪魔の集団「聖飢魔II」の歌唱・説法方として現世に侵寇。「音楽・娯楽の創作と表現」遍く媒体にての「ご意見番」として蔓延る。魔暦前5 ('94)年、CNN-TVラリーキングライブ全世界英語生中継に日本で活動する音楽家として初の出演。魔暦12 ('10)、世界22カ国で大教典を發布し大陸間往来黒ミサ行脚。和の伝統芸能との共作活動は30年間超。当Collaborationは19年間で77公演、「能舞音楽劇『義経記』」は21公演を数え、上海万博では「文化交流大使」も執務。魔暦19 ('17)年発表の「EXISTENCE」「うただま」2音楽作品にても純邦楽器を重用。魔暦20 ('18)年は「劇団☆新感線」2公演にて作詞やBG歌唱。また「ONTEX」「星のドラゴンクエスト」「ラクマ」「全保連」等の広告に出演、厚生労働省「上手な医療のかかり方を広めるための懇談会」構成員。秋冬に「THE「BIRTHDAYS」ROCK TOUR」主催公演。広島県がん検診啓発特使、早大相撲部特別参与(共に7期目)。公式web site: <http://demon-kakka.jp/>



三橋貴風 (尺八・プロデューズ) Mitsuhashi Kifu
東京に生まれる。尺八琴古流を佐々木操風氏に、普化尺八古典本曲を岡本竹外氏に師事した。1980年「三橋貴風 第一回尺八リサイタル」により文化庁芸術祭優秀賞をはじめ、大阪文化祭賞や文化庁芸術祭賞、横浜文化賞、及び文化庁芸術祭大賞や文化庁芸術選奨 更に紫綬褒章など受賞歴多数。2009年文化庁文化交流使に任命される。邦楽啓蒙プロジェクト「デーモン閣下の邦楽維新Collaboration」をプロデューズ展開し20年目を迎える。海外の交響楽団からのソリストとしての招聘も多く、NYカーネギーホールも含め、国内外でのリサイタルも160回を越え、日本文化の紹介、国際交流などにも大いに貢献している。琴古流尺八大師範。琴古流尺八貴風会家元。大阪音楽大学客員教授。



豊明日美 (笙・箏) Bunno Asumi
「豊」は1000年来、笙を家業とする京都方の楽家。兄、剛秋に笙の手ほどきを受け、豊英秋氏に師事。東京藝術大学雅楽専攻卒業。笙を石川高、左舞・合奏を芝祐靖氏に師事。正倉院の復元楽器の1つである箏の演奏も積極的に行っている。2007年、和洋楽器バンド「東京民族音楽」メンバーとして「第2回和洋楽器グループ・コンテスト」でグランプリを獲得、読売新聞社賞、日本民謡協会賞、藤田奨励賞受賞。2008年、国際交流基金主催による薩摩琵琶、笙、ギター、アコースティックベースからなる「Group BAKK」でモスクワをはじめとする計5都市での演奏ツアーに参加。ジャンルを問わず様々なアーティストとのライブ演奏、レコーディングに参加する他、アニメやゲームの挿入曲にも多数参加。和洋楽器ユニット「玉Yu菘」での活動など、その活躍が目まぐるしく注目を浴びている。



和田 啓
(打楽器各種)
Wada Kei
幼少の頃から学んだ江戸里神楽をもとに独自の音世界を表現をするアジア系ハンドドラム奏者。クラシック・ジャズ・民族音楽の演奏者としての経験を生かし、現在は演劇・ミュージカル・映画などの作曲を手掛ける。2006年3月国際交流基金の招聘により常味裕司氏とのエジプト公演、2009年ノース・シー・ジャズフェスティバルに佐藤允彦氏率いる「SAIFA (サイファ)」のメンバーとして出演など、海外での公演も多い。また、作曲家としての近年の主な作品には劇団四季「南十字星」、劇団青年座創立50周年記念公演「諸国を遍歴する二人の騎士の物語」、映画「ガラスの使徒」、「ドン・キホーテ」(SPAC)、「ペリクリーズ」(欧州4カ国公演)、「アンネ」・ミュージカル版「モモ」(劇団ひまわり)、能登演劇堂ミュージカル「たぬき御殿」、俳優座70周年記念公演「四谷怪談」等がある。



外山 香
(十三絃箏・二十絃箏・十七絃箏)
Toyama Kaori
3歳より伯母久松雅和陸に箏曲の手ほどきを受ける。1989年文化庁芸術家国内研修員修了。1990年、1992年NHK邦楽オーディション合格。日本音楽集団入団(～1992年)。第一回日中伝統音楽交流会にソリストとして参加。1990年第一回リサイタルを行う。1995年タイ・バンコク、1997年ドイツ・カールスルーエに於いてリサイタルを行う。2000年、横浜市港北芸術祭にて宮間利之とニューハードと協演。2002年、横浜市日米協会50周年記念式典にて米軍ジャズバンドと協演。1996年日本クラウン、2007年邦楽之友社よりソロCDを発売。2007年横浜交響楽団第600回記念演奏会にソリストとして参加。2010年横浜で開催されたAPECレセプションにて演奏。NHK TV「芸能花舞台」に出演。2011年、2012年、The Swing Herd Orchestraと協演。2012年、神奈川フィルハーモニーの公演にソリストとして参加。現在、沢井箏曲院師範、国内外において演奏活動を行う傍ら教授活動を行う。



杵淵三朗
(境界剪画)
Kinebuchi Saburo
2006年に幼少の頃より描いていた模様を切り抜くというアイデアが生まれ、独自の進化を遂げ「光」によって表情を変える独特の世界を生み出す。その「光と影」の境界、「紙と切り抜いた空間」の境界を表す作品を「境界剪画」と命名。制作数は現在までに1,500作品以上を数え、自身の作品発表以外に、個人や店舗・企業などの特注品の制作、イベントやコンサートなどのステーション装飾作品の制作も行い表現の幅を広げている。

◆未就学のお子さまのご入場はご遠慮ください。◆やむを得ぬ事情により出演者・曲目等変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。◆場内に花束などのお持込みをご遠慮いただく場合がございます。◆お買い求めいただいたチケットは公演中止の場合を除き、払い戻しはいたしません。◆公演中止の場合に、旅費等の補償はできません。チケットの券面額以外は一切ご返金できません。

■横浜みなとみらいホール友の会 Miraist Clubのご案内
Miraist Club (みらいすクラブ) メンバーはホール主催公演などのチケット割引、先行発売のサービスはもちろん、魅力的な特典を毎月お楽しみいただけます。ぜひ資料をご請求ください。 横浜みなとみらいホール チケットセンター 045-682-2000 (10:00-17:00)

■交通のご案内【電車】
●みなとみらい駅(東急東横線直通みなとみらい線)下車、徒歩3分。
「クイーンズスクエア横浜連絡口」改札(地下3階)より左方向。クイーンズスクエア横浜内の収上げエスカレーター(赤)を1階まで上がり左方向、クイーンモール左奥。
●桜木町駅(JR京浜東北線・根岸線/横浜市営地下鉄)下車、徒歩12分。
みなとみらい方面の「動く歩道」から、ランドマークプラザ経由(3階から1階へ)でクイーンズスクエア横浜、クイーンモール左奥。

■託児サービスのご案内
●生後6ヶ月から小学生までのお子さまを、お預かりする託児サービスがございます。
●予約制：先着10名様・お一人様2,100円(税別)。
公演の3ヶ月前から5日前までの予約受付。
【お問い合わせ・ご予約】株式会社 明日香(あすか) 0120-165-115
※フリーダイヤルがつながらない場合03-6912-2125(通話料有料)
(月～金：9:00～17:00)

